



WINはQOL推進企業です

ウイン・パートナーズ株式会社(3183)

2020年3月期 第2四半期累計 決算概要

2020年3月期 第2四半期累計実績

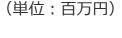
(単位:百万円)				前期2Q実績	当期2Q実績	前年同期比	計画 (8/9公表)
売	1	=	高	31,863	33,144	+4.0%	32,500
営	業	利	益	1,276	1,458	+14.3%	1,310
経	常	利	益	1,273	1,455	+14.3%	1,310
四半期純利益			一益	896	1,047	+16.8%	950
1株当たり四半期純利益(円)				31.22	36.48		
1株当たり純資産(円)				621.01	685.41		

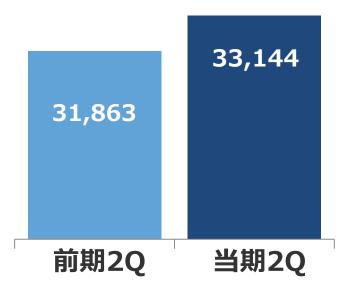
決算のポイント

売上高 +4% 計画比 +2%

前年同期比

エムシーアイを除くと+0.2%





6月より主要顧客との取引減少 (特にPCI, CRS, CVS)

PCIカテゴリー以外は計画達成

分類別売上高の状況

	金額	前年同期比(%)		売上高構成比	
	(百万円)	数量	金額	比率 (%)	増減 (pt)
虚血性心疾患関連(PCI)	9,849	▲ 5.2	▲3.5	29.7	▲2.3
心臓律動管理関連(CRS)	8,944	▲ 3.0	+2.7	27.0	▲0.3
心臓血管外科関連(CVS)	4,669	▲ 2.2	+0.6	14.1	▲0.5
末梢血管疾患関連(PPI)	1,789	+6.6	+10.9	5.4	+0.3
脳外科関連	1,322	+11.6	+13.6	4.0	+0.3
糖尿病関連(DMS)	1,060	-	+25.1	3.2	+0.5
大型医療機器関連	1,996	-	+30.5	6.0	+1.2
その他	3,513	-	+11.3	10.6	+0.7
合計	33,144	-	+4.0	100.0	

分類別売上高ハイライト

(対計画)

PCI 既存顧客の症例数は下げ止まるも主要顧客との取引減少薬剤溶出型バルーン (DEB)が増加、DESが減少



CRS

ペースメーカが増加

主要顧客との取引減少でアブレーション関連製品は微減



CVS

TAVI関連製品が増加

主要顧客との取引減少でステントグラフトは減少



PPI

薬剤コーティングバルーンカテーテル (DCB)や 末梢DESが増加



大型医療機器関連

大型機器案件の増加



その他中小型機器や小物類の増加



決算のポイント

前年同期比

営業利益

+14.3% +11%

前年同期比

売上総利益率 12.7%(+0.2pp)

- ・エムシーアイの寄与
- 一括買取りによるコストダウン
- 大型機器等の利益率改善

前年同期比

販売管理費 +2%

うち人件費は +5.5%

〔人員数〕前期9月末 527名 → 当期9月末 548名

売上増と販管費抑制により 計画上振れ



決算のポイント

四半期純利益 +16.8% +10%

(単位:百万円)



特別利益 82百万円

・匿名組合投資利益(エムシーアイ)

連結損益計算書

	前期2Q		当期2Q	
	金額 (百万円)	構成比(%)	金額 (百万円)	構成比(%)
売 上 高	31,863	100.0	33,144	100.0
売上原価	27,890	87.5	28,934	87.3
売 上 総 利 益	3,973	12.5	4,210	12.7
販売管理費	2,696	8.5	2,751	8.3
営業利益	1,276	4.0	1,458	4.4
営業外収益	2	0.0	6	0.0
営業外費用	5	0.0	8	0.0
経常利益	1,273	4.0	1,455	4.4
特別利益	0	0.0	82	0.2
特別損失	1	0.0	0	0.0
税 前 利 益	1,272	4.0	1,538	4.6
税金費用	376	1.2	491	1.5
四半期純利益	896	2.8	1,047	3.2

連結貸借対照表

	2019年3月末		2019年9月末		増減
	金額 (百万円)	構成比(%)	金額 (百万円)	構成比(%)	(百万円)
流動資産	36,754	92.1	34,587	91.8	▲2,166
	15,289	38.3	16,499	43.8	1,209
売上債権	18,361	46.0	15,147	40.2	▲3,214
商品	2,335	5.9	2,218	5.9	▲ 116
その他流動資産	767	1.9	722	1.9	▲ 44
固定資産	3,156	7.9	3,084	8.2	▲116 ▲44 ▲ 71
資産合計	39,910	100.0	37,672	100.0	
流動負債	19,439	48.7	17,027	45.2	▲2,238 ▲2,411
仕入債務	18,168	45.5	15,885	42.2	▲ 2,282 ←
未払法人税等	484	1.2	530	1.4	45
その他流動負債	786	2.0	611	1.6	▲ 174
固定負債	924	2.3	967	2.6	43
負債合計	20,363	51.0	17,995	47.8	▲ 2,368
純資産合計	19,547	49.0	19,676	52.2	129
負債・純資産合計	39,910	100.0	37,672	100.0	▲2,238

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)	前期2Q	当期2Q
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,327	2,144
税金等調整前四半期純利益	1,272	1,538
減価償却費	115	94
売上債権の増減額(▲は増加)	1,468	3,214
たな卸資産の増減額(▲は増加)	▲ 512	129
仕入債務の増減額(▲は減少)	▲ 151	▲ 2,282
法人税等の支払額	▲ 490	▲ 513
その他	▲ 373	▲ 37
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲59	▲16
有形固定資産の取得による支出	▲ 53	▲ 65
その他	4 5	49
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲832	▲918
配当金の支払額	▲832	▲ 918
その他	0	-
現金及び現金同等物の増減額(▲は減少)	435	1,209
現金及び現金同等物の期首残高	13,317	10,289
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,752	11,499

通期の見通し

下期の対策

① 新規顧客獲得

神奈川県大和出張所開設(7月) 静岡、札幌、秋田エリアの新規開拓、新規エリアへの進出 (オーガニックとM&Aの組み合わせ)

② 既存顧客深耕

大型機器の更新需要取り込み

- ③ 一括買取り対象製品の拡大による利益率改善
- **④** コストコントロール

中途採用凍結【人員計画】期初予想584名→560名 (2020年3月末)

⑤ 当社の役割やサービスの価値を顧客に訴求

医療現場の安全や質を確保する支援(適正使用支援)

医療機関の経営支援(バリューアップ支援)

当社の役割

複数メーカー・多品種のなかから 最適な製品を調達、納品、在庫管理を担う

【カテーテル治療をとっても1メーカー製品だけでは完結できない】



PTCAバルーンカテーテル A社製



IVUSカテーテルC社製

ステントB社製



インデフレーター Ι 社製

ガイドワイヤー D社製 ガイディングカテーテル E 社製 シース F 社製 Y コネクター G社製

大型検査機器 H社製

サービス:適正使用支援

医療機器を正しく使う為の医療現場支援

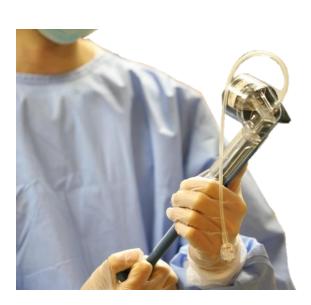
手術前

- ◆手術プランニング の確認
- ◆症例に最適な 医療機器の選択
- ◆使用方法の説明、 出荷サイズの決定、 納品等



手術中

◆緊急時対応の為、 待機等



手術後

- ◆未使用品の回収、 返品、代金請求
- ◆補充、在庫管理等



サービス:病院のバリューアップ支援

医療の質向上や競争力強化を総合的に支援

高度医療化支援

- ◆最先端の技術、 製品の提案
- ◆設備投資提案
- ◆人材補強支援



マーケティング支援

- ◆診療圏調査
- ◆ターゲット地域、 診療領域の提案
- ◆集患、増患施策の 提案



収益性改善支援

- ◆効率的なオペレーションの提案
- ◆コスト削減策の提案

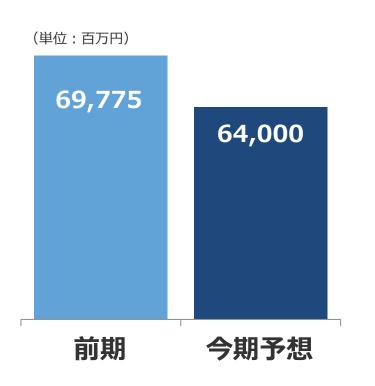


2020年3月期 通期予想

2020年3月期			金額 (百万円)	前期比 (%)	百分比 (%)		
売		上		高	64,000	▲8.3	100.0
営	業	1	利	益	2,590	▲20.6	4.0
経	常		利	益	2,590	▲20.7	4.0
当	期	純	利	益	1,820	▲31.1	2.8
1株当たり当期純利益(円)		63.40					
1株当たり配当金(円))	33.00		

通期予想のポイント

売上高 ▲8.3%



6月以降、大手病院チェーン との取引減少

(約74億円)

償還価格改定の影響(下期)

(▲2.7%、約9億円) 等

償還価格改定:売上高への影響

分類	推定影響度(%)
虚血性心疾患関連(PCI)	▲6.1
心臓律動管理関連 (CRS)	▲3.3
心臓血管外科関連(CVS)	▲0.4
末梢血管疾患関連(PPI)	▲4.1
脳外科関連	▲0.4
その他	▲0.2
全体	▲2.7

(各製品の償還価格に基づき、2019年3月期下期の売上構成比・数量ベースでの試算)

主要製品の償還価格

分和	制旦分粉	特定保険医療材料	増減率	
刀炔	分類製品分類PCIPTCAバルーンカテーテルDESIVUSパースメーカICDCRTD皮下植込型除細動器(S-ICD)ABLカテーテル冷凍ABLカテーテルステントグラフト(腹部)	2018年(4月)	2019年(10月)	(%)
	PTCAバルーンカテーテル	45	38	▲14.3
PCI	DES	193	173	▲10.4
	IVUS	89	84	▲ 5.9
	ペースメーカ	831	763	▲8.2
	ICD	3,040	2,950	▲3.0
CDS	CRTD	4,140	3,990	▲3. 6
CKS	皮下植込型除細動器(S-ICD)	3,060	3,120	2.0
	ABLカテーテル	133	126	▲ 5.3
	冷凍ABLカテーテル	637	649	1.9
	ステントグラフト(腹部)	1,300	1,320	1.5
CVS	オープン型ステントグラフト	1,090	1,110	1.8
CVS	TAVI用生体弁(バルーン拡張型)	4,430	4,510	1.8
	TAVI用生体弁(自己拡張型)	3,670	3,740	1.9
	PTAバルーンカテーテル	60	56	▲7.3
PPI	末梢血管用ステント	179	175	▲2.2
	末梢血管用DES	229	233	1.7

分類別売上高見通し

(単位:百万円)	金額	前期比	構成比
虚血性心疾患関連 (PCI)	19,750	▲7.4 %	30.9%
心臓律動管理関連 (CRS)	17,180	▲2.5%	26.8%
心臓血管外科関連 (CVS)	8,990	▲8.0%	14.0%
末梢血管疾患関連 (PPI)	3,380	▲2.4%	5.3%
脳外科関連	2,390	▲3.9 %	3.7%
糖尿病関連 (DMS)	2,090	+14.7%	3.3%
大型機器関連	4,380	▲34.5 %	6.8%
その他	5,840	▲11.4%	9.1%
合計	64,000	▲8.3%	100.0%

業績予想のポイント

営業利益

A20.6%

売上総利益率 12.8% (+0.4pp)

- ・償還改定率スライドでの価格交渉
- 一括買取り等による利益率改善



販売管理費 55.9 億円 (+4.5%)

・グループ人員数見込み 前期末 536名 ⇒ **560**名

業績予想のポイント

当期純利益 **▲31.1%**

負ののれん発生益の消失(前期2.8億円) 匿名組合投資利益の計上(82百万円)



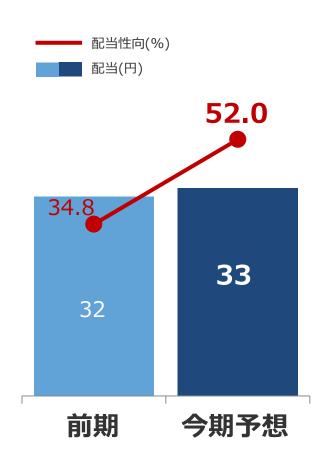
設備投資 1.3億円

(前期実績 1.4億円)

減価償却費 2.2億円

(前期実績 2.4億円)

配当予想



期初計画通り 期末33円 (配当性向) 52%

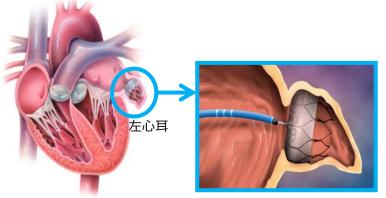
(参考) 今後の新製品

ボストン・サイエンティフック社製 「WATCHMAN™左心耳閉鎖システム」



胸を切らずにカテーテルで左心耳を 閉鎖し、脳に血栓が飛ぶ「心原性脳 梗塞」を予防するシステム

患者さんのQOL向上に寄与



2019年2月: 承認

2019年9月:保険適用

(参考) 主要取扱製品

分類

主な疾患

主な医療機器

PCI · 狭心症 · 心筋梗塞

PTCAバルーンカテーテル



薬剤溶出型ステント (DES)



血管内超音波診断力テーテル (IVUS)



CRS ·不整脈



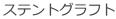
ペースメーカ



両室ペーシング機能付き 植込型除細動器 (CRTD)



CVS ・ 大動脈瘤・ 大動脈弁狭窄症





経力テーテル的大動脈弁留置術 (TAVI)用生体弁



PPI

· 下肢閉鎖性動脈

末梢血管用ステント



頸動脈用ステント



塞栓用コイル

機械弁



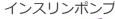
DMS 大型医療

脳外科

・糖尿病

硬化症

機器



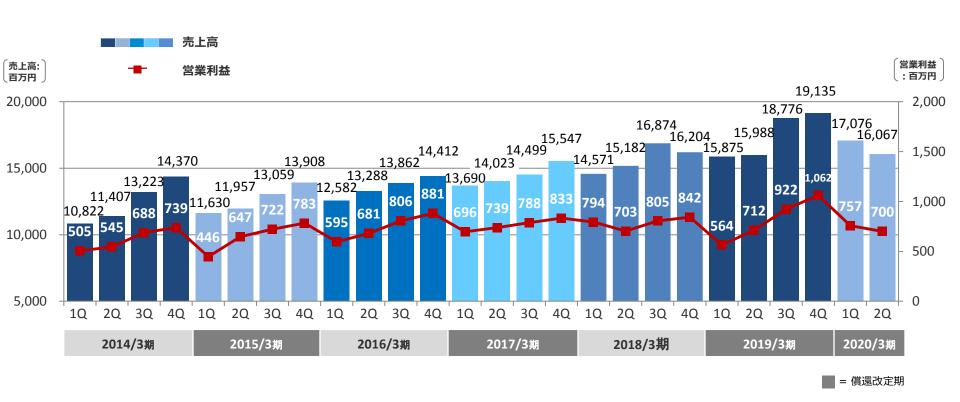




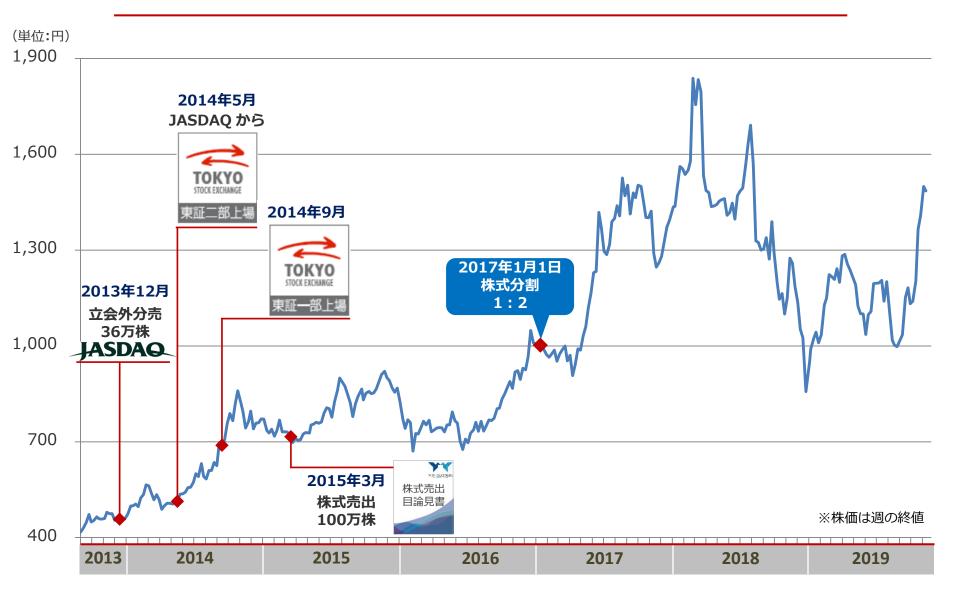


(参考) 四半期業績推移

売上高/営業利益の推移(四半期)



株価推移





ロゴマークについて

幸せの象徴、青い鳥が向かい合ってつくる「W」 それは私たちの頭文字であり、企業や人とのパートナーシップを表しています。 三角形はひとつひとつの企業を表し、より良い社会に向けて自在に形を変え、 進化しながら高みを目指す私たちの企業姿勢を伝えます。

この資料は投資家の参考に資するため、ウイン・パートナーズ株式会社(以下、当社)の 現状をご理解いただくことを目的として当社が作成したものです。

当資料に記載された内容は、2019年11月20日現在において一般的に認識されている 経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されて おりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。 投資を行う際は、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

本資料に関するお問合せ先

ウイン・パートナーズ株式会社 社長室

TEL: 03-3548-0790 FAX: 03-3548-0791 HP: http://www.win-partners.co.jp